

科目名	工学セミナーⅡ			担当教員	全教員		
学年	情報通信5年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	専門	授業形式	講義・演習	科目番号	07T05_30662		
学習目標	卒業研究に取り組む際の導入教育として、研究分野の専門知識を得る。また、各教員の専門領域に関する講義を受け高度な関連技術に関する知識を得て、広い視野を持って技術の発展に対応する素養を身につける。また、身近な技術に関係した知識やスキルを幅広く得ることを目標とする。						
進め方	ゼミナール，講義，実習・演習による。 担当者別講義はオムニバス形式で進められる。						
履修要件	特になし						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	<p>1.卒業研究ゼミナール(14) 文献講読会（輪講），実験装置・測定装置操作講習等，卒業研究を推進するための基礎知識を習得する。</p> <p>2.担当者別講義(46) 週替わりで，授業担当者の研究領域や関係分野の講義を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「問題解決技法」について ・電気回路問題の作成課題とその審査課題(1) ・光ファイバの特性と標準化 ・標準化の重要性について ・光学記録メディアの変遷と相当の対価 ・知的財産権，特許広報の検索 ・インターネットとホームページの作成 ・経済性分析について ・Excelを用いた確率統計について ・太陽電池の製作と真空空間の体験 ・日本におけるPL法について ・Excel VBAによるマクロの作成について ・製図法について ・ISO9000品質システム、ISO14000環境システムについて ・授業評価・ディスカッション <p>以上は昨年度実績で本年度の予定。昨年度授業評価をうけて以下を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション資料の作成 			<p>卒業研究に必要な専門知識とスキルを得る。 D2:1-3, D5:1,2</p> <p>幅広い知識を得る。技術の変遷について知る。 D3:1-3, D4:1,2, D5:1,2</p>			
評価方法	各担当教員の評価点を授業時間重みを付けて平均し総合評価する。						
関連科目	特になし						
教材	配布プリント						
備考	特になし						

